

馬主だより

第132号

令和6年1月26日

発行(一社)ばんえい競馬
馬主協会事務局

皆様、本年もよろしくお願いたします。🐎🌸

これまでばんえい競馬の勝馬投票券の最高発売額は、令和4年12月30日(金)の7億5312万8900円でしたが、昨年末、最終日を飾る令和5年12月30日(土)には8億1958万1700円となり、1日の発売額がばんえい史上最高額を更新することになりました。

今年は、甲辰年で勢いよく活気あふれる年、上昇の勢いがあり成長していくとされています。ばんえい競馬も昇り竜とともに勢いに乗っていくことを祈念いたします。

★ 今回の発送に関して、いつもと違う点

- ① 第18～20回の「馬主賞典支払明細書」は、主催者から直接馬主への発送になりました。
- ② 前回、主催者から直接発送した第13～17回の「馬主賞典支払明細書」がシステム更新により不備が生じたため、再発行となりました。第18～20回分と一緒に主催者から発送することです。

令和5年度 ばんえい競馬 発売成績(累計)

開催125日間
帯広市ばんえい振興課資料提供
令和6年1月22日終了時

区 分	発 売 金 額							
	令和5年度			令和4年度		対 比		
	日 数	発 売 額	予 算 額	日 数	発 売 額	予 算	前 年	
帯広競馬場	125	994,390,000	849,731,600	125	1,019,098,200	117.02%	97.58%	
直 営 場 外	旭川北彩都	125	502,723,900	366,695,900	125	435,551,000	137.10%	115.42%
	ミトスポット北見	125	317,366,100	293,266,400	125	352,711,900	108.22%	89.98%
	ハロズ岩見沢	125	128,752,400	116,090,700	125	133,993,100	110.91%	96.09%
	ハロズ釧路	125	64,136,000	58,324,100	125	67,502,600	109.96%	95.01%
	ハロズ名寄	125	54,981,100	58,618,100	125	70,666,500	93.80%	77.80%
	アプスポット網走	125	65,833,000	54,024,300	125	65,237,500	121.86%	100.91%
	琴似駅前	125	108,917,400	95,659,000	125	114,245,600	113.86%	95.34%
	イルムふかがわ	125	61,702,000	51,136,600	125	61,467,100	120.66%	100.38%
電 話 投 票	オッズパーク	125	13,447,083,400	12,630,733,100	124	13,685,926,400	106.46%	98.25%
	OP(七重勝)	125	63,148,400	282,681,900	125	110,635,200	80.32%	57.08%
	OP(五重勝)	125	163,905,800		125	214,609,000		76.37%
	競馬モール	125	10,446,152,900	10,195,287,400	123	11,047,896,600	102.46%	94.55%
	SPAT4	125	17,783,253,700	16,181,153,300	123	17,359,461,700	109.90%	102.44%
広域場間場外	—	1,474,365,500	1,248,808,000	—	1,452,611,600	118.06%	101.50%	
場外・電投計	—	44,682,321,600	41,632,478,800	—	45,172,515,800	107.33%	98.91%	
合 計	125	45,676,711,600	42,482,210,400	125	46,191,614,000	107.52%	98.89%	
1日平均		365,413,693	339,857,683		369,532,912	107.52%	98.89%	

令和5年度 該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第21回6日目まで125日間)

令和4年度 該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第21回6日目まで125日間)

会議等の様子

◆令和5年度第7回執行役員会

日時：令和5年12月22日（金）午前11時 場所：当協会事務局会議室

【議事】

- (1) 競走馬弔慰金の査定について
- (2) アテナ統合獣医ケア修繕費の見積もりについて
- (3) 当協会給与規程の一部見直しについて
- (4) ばんえい競馬運営体制強化に関する事前協議
・新組織の体制について（検討資料）
- (5) 令和6年度帯広市ばんえい競馬開催に関する陳情書回答
- (6) その他
 - ① 次回理事会及び新年懇親会の開催
 - ② 牝馬減量規定（年齢）の見直し
 - ③ 十勝毎日新聞社 特集記事「ばんえい～未来への思い～」

役員会では、(1) 競走馬弔慰金の査定について、今回は事故対象馬が3頭で、全て原案のとおり承認決定されております。(2) アテナ統合獣医ケア修繕費の見積もりについては、委託業務契約に基づく協議のうえで、アテナ診療所に瞬間湯沸し式の給湯器を購入設置した件について、ご報告いたしました。

また、(3) 当協会給与規程の見直しについては、給料表及び期末手当の支給割合の改正案と職員の特別昇給に関して、次回、理事会に提案する原案を協議しました。

続いて、(4) ばんえい競馬運営体制強化に関する事前協議については、当日、午後から地方競馬全国協会より、運営体制強化の検討状況について、説明があることから、事前に当協会として、これまで協議した経過や新組織の体制に関する懸念点等について、また、関係法令等とも照らし合わせて、ばんえい競馬にとって、今、どのような体制が求められているのか、改めて意見を集約して、意見交換に臨むことになりました。

また、(5) 令和6年度帯広市ばんえい競馬開催に関する陳情書回答につきましては、先般、12月14日付けで帯広市長（政策推進部広報秘書室広報広聴課担当）より回答があった内容についてご報告いたしました。当該回答書は、次回理事会に報告のうえ、個別具体的な事案について、改めて今後の対応も含め検討する事となりました。

◆運営体制強化に関する検討について意見交換

日時：令和5年12月22日（金）午後13時30分 場所：当協会事務局会議室

【意見交換テーマ】

「ばんえい競馬の運営体制の強化に関する検討」

【出席者】

[地方競馬全国協会]

総務部長 原田 充雅
参与 新名 貴之

[当協会]

代表理事会長 小森 唯永
副会長 広瀬 豪
専務理事 日野 貴
常務理事 北島 勇祈
常務理事 氏原 守男

今般、地方競馬全国協会（以下「地全協」という。）から、ばんえい競馬の運営体制強化に関する検討について、当協会執行役員で説明を受け、意見交換を行いました。

意見交換では、地全協から、前回、7月に説明のあった運営体制の現状として、競馬に関する事務実施者のうち競走実施事務の内容とばんえい競馬の安定運営のための課題として、人員の充足と専門性の継承という二つの課題が挙げられ、これを解決するために運営体制強化の方法を検討する。という前回までの説明概要を確認したうえで、今回は、この体制強化の具体的方法として三つの候補の提示があり、それを専門性、経営透明性、経済性、実現困難度という視点で、それぞれを評価する一方で、当協会が抱えている懸念点の解消に向けて、経営の透明性、関係者の意見反映の仕組み、属人的体制の防止、新組織の体制、高コスト化への懸念、地全協の支援体制など、基本的な考え方について、一つ一つ丁寧な説明を受けました。

これに対して、当協会の方からは、意思決定の透明性をどう担保するか、今後の地全協の関わり方、関係者間の意見反映の機会、財政の信頼性・透明性向上などに関する質疑をさせていただきました。

また、ご説明のあった内容については、理事会において報告した上で、他に意見等があれば、再びこのような機会を設けていただくことと、今後も進捗状況や具体案などについて、逐次、意見交換させていただきたい旨のお願いをいたしました。

◆令和5年度第8回執行役員会

日時：令和6年1月19日（金）午前11時 場所：当協会事務局会議室

【議事】

(1) 競走馬弔慰金の査定について

- (2) 事故馬の発生状況について（過去三ヵ年）
- (3) 帯広市陳情回答に関する事前協議
- (4) 第4回理事会議案
- (5) その他
 - ① 次回理事会の日程調整

役員会では、(1) 競走馬弔慰金の査定については、今回、事故対象馬が2頭で、いずれも原案のとおり、承認決定されました。(2) 事故馬の発生状況については、過去三ヵ年分及び令和5年度分(12月末迄)について年齢別集計表と厩舎別集計表に基づき、事務局から説明しました。

次に(3) 帯広市陳情回答に関する事前協議については、当日、午後からばんえい振興室より陳情書回答の説明があるため、これに先立ち、あらかじめ書面でいただいている回答書の中で、特に令和6年度の報償費の支給基準と診療業務委託事業に対する補助金に関して、考え方を確認するとともに、再度、要望等が必要な事項について、意見のすり合わせを行いました。

続きまして、(4) 第4回理事会議案については、当該執行役員で事前に打合せを行うなど、あらかじめ意見の調整をいたしました。

◆帯広市ばんえい振興室と意見交換会

日時：令和6年1月19日(金)午後1時15分 場所：当協会事務局会議室

【意見交換テーマ】

(1) 陳情書の回答概要

昨年、暮れに書面でご回答いただきました「令和6年度帯広市ばんえい競馬開催に関する陳情書に対する回答」について、帯広市ばんえい振興室と意見交換会を行いました。ばんえい振興室ばんえい振興課からは、滝沢室長、舩川課長、村井課長補佐が出席されました。

当該回答書の内容について、改めて舩川課長より説明がありました。

また、滝沢室長から補足説明で、「現在、正に令和6年度の予算策定中であり、新年度に向けては発売予算額の増額に伴い、報償費についても、未だ具体的な金額は提示できないが、前年度よりは増額する予定である。また、診療業務委託事業に対する補助金については、現在、庁内で協議検討している状況にあります。現段階で明確な結論は出ていない。」旨の状況が示されました。

これに対して、当協会として、改めて次の事項について意見を申し述べました。

1. 新年度予算において、報償費をしっかりと確保すること
2. 走路の砂の入れ替え時期については、春先と秋口の年2回に分割して行うこと
3. 暑熱対策として、開催期間見直しを検討すること
4. 馬房割りによる競走馬の配置等に関して、帯広市が調教師会へ助言、調整を行うこと
5. 帯広市の競走馬事故見舞金について、獣医師の指示による退厩先での救済措置を検討すること
6. とかちむらとの連携を含む競馬場の将来展望の策定を検討すること

以上、上記の6項目について、改めて当協会の意見として申し入れをいたしました。

◆令和5年度第4回理事会

日時：令和6年1月19日（金）午後2時30分 場所：当協会事務局会議室

【議事】

- 報告第1号 競走馬弔慰金給付額の決定について
- 報告第2号 正会員の入会申込みについて
- 報告第3号 令和5年度内国産重種種雄馬の購買について
- 報告第4号 令和5年度内国産重種種雌馬の予備選抜結果について
- 報告第5号 アテナ統合獣医ケア獣医師の修繕費等について
- 報告第6号 ばんえい競馬運営体制強化に関する検討状況について
- 報告第7号 令和6年度ばんえい競馬に関する陳情回答について
- 議案第1号 当協会給与規程の一部改正について
- 議案第2号 令和6年度職員の特別昇給について
- 議案第3号 当協会嘱託職員等就業規則の一部改正について
- 協議案第1号 令和5年度ブロック懇談会の日程調整及び懇談事項
- 協議案第2号 運営資金と組織運営強化基金について
- そ の 他 ① アテナ統合獣医ケア獣医師の研修受講に係る経費負担
② 代表理事会長取材掲載記事（十勝毎日新聞社）

報告事項につきましては、第1号から第7号まで事務局より順次報告いたしました。

次に、議案第1号当協会給与規程の一部改正については、昨今の賃上げの動向を踏まえ、この度は、当協会の正職員の給料表を帯広市行政職給料表に準拠して12年振りに改定し、実質賃金の引上げを図るとともに、令和5年の人事院勧告に伴う期末手当の支給割合の見直しについて審議の結果、いずれも原案のとおり可決承認されました。議案第2号令和6年度職員の特別昇給については、課長補佐職1名の特別昇給について審議の結果、こちらも原案のとおり可決承認されました。また、議案第3号当協会嘱託職員等就業規則の一部改正については、職員の期末手当の支給割合改正に伴い、当該嘱託職員の期末手当の支給割合も見直すため、審議の結果、原案のと

おり可決承認されました。なお、今回の規程改正の施行日については、いずれも令和6年4月1日となります。

続きまして、協議案第1号令和5年度ブロック懇談会の日程調整及び懇談事項は、2月中旬以降3月上旬までの間で、各ブロックにおいて日程を調整のうえ、懇談会開催の準備を進めることとなりました。

また、本年5月の通常総会において、2年に一度の役員の改選を行うことから、今年度の各ブロック懇談会で、当協会役員選任規程に基づきブロック選出理事の選出を行う事を決定いたしました。

次に、協議案第2号運営資金と組織運営強化基金については、現在、当協会の運営資金は、4つの定期預金があり、北海道銀行、北洋銀行、帯広信用金庫の三金融機関において、運転資金を目的として保管運用されております。

このうち、共済専用の運営資金を除く3つの運営資金は、運転資金としては必要に余るほどの一定程度のまとまった金額になっていることから、今般、当面使用する予定のない運営資金の一部を、令和6年度予算において、基金の目的や管理、運営等の定めのある組織運営強化基金に繰り入れする措置を検討いたしました。

協議の結果、運営資金の一部を組織運営強化基金に繰り入れすることと、事業推進の財源として一部を事業費に充当する方向で、その金額については執行役員で検討のうえ、次回理事会において、改めて新年度予算に計上して審議することとなりました。

注：報告第7号「令和6年度ばんえい競馬に関する陳情書回答」は、別紙をご参照ください。

【馬弔慰金支給対象馬】 5頭 3,100,000円

内 訳

(単位：円)

馬 名	年齢	馬 主	給付別	馬弔慰金
スーパーハヤテ	2	曾我部 裕	業務中	450,000
フナノダイヤモンド	8	船戸 勝	業務中	1,100,000
サカノマロン	3	(株)大阪畜産	業務中	450,000
ジェイボーイ	7	小森うた子	業務中	650,000
サクセスオージャ	3	米本 好彦	業務中	450,000

【正会員入会申込者】

会員番号	氏 名	馬主登録番号	所属ブロック
R5- 26	石 川 賢 太	北23-39	道 東

情報・ご案内

◆令和5年度 ばんえい馬登録検査の日程について

(地方競馬全国協会からのお知らせ)

例年、3月に地方競馬全国協会が行う集中検査の日程の通知がありましたので、ご案内いたします。

検査日時			検査場所
令和6年3月12日	(火)	8:30 ~	帯広競馬場 装あん所
令和6年3月13日	(水)	8:30 ~	
令和6年3月14日	(木)	8:30 ~	
令和6年3月21日	(木)	8:30 ~	
令和6年3月22日	(金)	8:30 ~	

令和6年4月に実施予定の令和6年度第1回能力検査を受検する馬については、必ず上記に記載している検査日程の5日間で検査を受ける必要があります。

検査当日の混雑を避けるために、あらかじめ調教師毎に検査日及び時間が指定されております。詳しくは、預託予定の調教師と事前に良くご相談のうえ、時間厳守でご協力をお願い申し上げます。

◆令和5年度 内国産重種種雄馬購買 決定！

((公社)日本馬事協会からのお知らせ)

令和5年12月20日帯広競馬場装鞍所において、令和5年度内国産重種種雄馬の最終選定が(公社)日本馬事協会によって行われ、事前に選抜された1頭の購買が決定。

その後、当該馬の馬主と(公社)日本馬事協会の間で売買契約が締結されました。購買馬の配置先団体等については、次の通りです。

購買馬名	馬主	調教師	配置先
オレノタイショウ	大森 勝廣	久田 守	釧路農業協同組合連合会

購買馬の検収及び引取り月日

令和6年2月7日(水) 午前10時より

(ただし、種畜検査等終了後) 帯広競馬場

◆令和5年度 内国産重種雌馬購買 予備選抜結果

((公社)日本馬事協会からのお知らせ)

令和5年12月19日に(公社)日本馬事協会が実施されました「令和5年度内国産重種雌馬購買予備選抜」の結果、当協会に通知がありましたので、お知らせいたします。

馬名	品種	毛色	血統(父)	血統(母)
ベニサクラ	日晩	鹿	インフィニティー	サカノベニバラ
ペガサスプリティー	日晩	鹿	キングファラオ	ビラトリフジヒメ
ヒメトラエトランゼ	日晩	鹿	キタノドリーマー	夢桜
アアモンドアイドル	日晩	鹿	カネサテンリュウ	真姫
ドラゴンチナツ	日晩	鹿	キングスナイパー	ニューヒメヨシ
キャラメルミルク	日晩	鹿	ナリタボブサップ	アカリチャン
コウシュハグラマー	日晩	鹿	ミタコトナイ	久姫
アオノエポナ	日晩	栗	マルニセンプー	ウィナークイン
アオノマーキース	日晩	鹿	インフィニティー	エビータ
コウシローレディ	日晩	青	ショーウンリキ	フジノミラクル

なお、令和6年1月24日(水)午前9時から帯広競馬場において、(公社)日本馬事協会が最終的な検査を行い、購買候補馬の中から購買馬を決定いたします。

つきましては、配置先団体など購買結果の通知がありましたら、次回の馬主だよりに掲載いたします。

◆令和5年度 ブロック懇談会開催について

今年度の懇談会の日程が決定いたしましたので、取り急ぎご連絡します。

北網ブロック	令和6年2月28日(水)	北見ピアソンホテル
道北ブロック	令和6年2月29日(木)	旭川お城の鯉寿し
道央ブロック	令和6年3月1日(金)	ホテル札幌ガーデンパレス
道南ブロック	令和6年3月2日(土)	ホテルリソル函館
道東ブロック	令和6年3月4日(月)	ホテル日航ノースランド帯広

例年通り、往復はがきでご案内と出欠確認をいたします。懇談会会場への出席人数連絡のため、締切日までのご返信、お待ちしております。


◆金田勇調教師、通算 1,500 勝を達成！

おめでとうございます🌸

ばんえい十勝の金田勇調教師は、2024年1月4日（木）の第9競走で自身が管理するボンヌール号が優勝し、通算 1,500 勝を達成しました。

金田勇調教師の 1,500 勝達成は歴代 14 人目（現役 11 人目）です。調教師開業 21 年目での記録達成となりました。

記

金田勇（かねたいさみ）調教師プロフィール※2024年1月4日（木）第9R終了時点		
生年月日	1972年7月26日（51歳）	
出身地	青森県八戸市	
調教師デビュー	2003年4月19日（管理馬：ハコダテクイン号）	
調教師初勝利	2003年4月21日（管理馬：コマタイショウ号）	
調教師通算成績	12,656戦 1,500勝（うち重賞 37勝）	
主な重賞優勝 （BG1）	2008年 ばんえいオークス 2010年 ばんえい記念 2014年 ばんえい記念 2014年 ばんえいオークス 2016年 天馬賞 2020年 イレネー記念 2020年 ばんえいオークス 2023年 帯広記念	管理馬：ニシキエース 管理馬：ニシキダイジン 管理馬：インフィニティー 管理馬：キサラキク 管理馬：キサラキク 管理馬：コマサンダイヤ 管理馬：アバシシルビー 管理馬：アオノブラック
	<金田勇調教師のコメント>	
	<p>あと一勝となってからビッグレースなど何度もチャンスがあり、もう少し早いかと思っていましたが達成まで少し時間がかかってしまいました。あらためて1勝の重みを感じました。長くやっていたらどこかで達成できると思っていましたが、達成できたのは厩舎スタッフや競馬関係者の皆様が20年間応援してくれたおかげなので、これからも頑張っていかなければと思っています。</p> <p>好きなことを仕事にして夢中でやってきたので、同じような気持ちで取り組んでくれる若手を大事に育てていきたいと思っています。まだまだ先を見つめてこれからもスターホースを輩出できるように頑張りたいです。</p>	

写真：2024年1月4日（木）第9競走を優勝したボンヌール号

以上

◆NARグランプリ 2023 表彰馬・表彰者 決定

◎ ばんえい最優秀馬

メモロボブサップ (牡8歳) おめでとうございます🌸

2023年に地方競馬で活躍した馬及び関係者を表彰する『NAR グランプリ 2023』が1月16日(火)に地方競馬全国協会(NAR)から発表され、ばんえい十勝からはメモロボブサップ号が『ばんえい最優秀馬』を受賞いたしましたのでお知らせします。

メモロボブサップ号は、2023年ばんえい最高峰のBG1重賞「ばんえい記念」を制覇し、今年度の「北斗賞」「旭川記念」「ばんえいグランプリ」を含めて重賞16勝挙げております。

メモロボブサップ号プロフィール ※2024年1月16日(火)時点	
生年月日・毛色	2016年4月14日(牡8歳 鹿毛)
血統	父 ナリタボブサップ 母 ピュアレディ (母父)アキバオーショウ
生産者	竹澤 一彦氏(芽室町)
馬主	竹澤 一彦氏
厩舎	坂本 東一厩舎
通算成績	95戦40勝(うち重賞16勝)
重賞勝ち鞍	2023年 ばんえい記念、北斗賞、旭川記念、ばんえいグランプリ 2022年 チャンピオンカップ、旭川記念、ばんえいグランプリ



◎ 優秀女性騎手賞

今井千尋騎手が受賞🌸おめでとうございます！

また、『優秀女性騎手賞』を今井千尋騎手が受賞いたしました。今井千尋騎手は、ばんえい史上4人目の女性騎手として2022年12月10日(土)にデビュー。帯広市単独開催後最短記録である332日目で100勝を達成し今後も注目の若手騎手のひとりです。

今井千尋騎手プロフィール ※2024年1月16日(火)時点	
生年月日	2000年10月30日(23歳)
出身	新十津川町
所属厩舎	今井茂雅厩舎
初騎乗	2022年12月10日(騎乗馬 カタミミ号)

初勝利	2022年12月11日(騎乗馬 ホクセイサクラコ号)
通算成績	985戦117勝
	

なお、『NARグランプリ 2023』の表彰馬・表彰者については地方競馬全国協会ホームページにてご確認ください。

◆お悔やみのご連絡について

当協会は、会員弔慰金給付規程に基づいて、会員及びその関係者に弔慰金を給付しております。支給対象は、①会員本人、②会員の配偶者、③会員本人の両親に限定されております。当協会の会員になっている馬主に対しての弔慰金です。

給付事由が生じた場合は、大変恐縮ですが、早急に、当協会事務局か当協会理事、もしくは預託先の調教師にご一報いただきたいと存じます。報告がない場合には、給付できないこともありますので、ご注意願います。

当協会事務局への連絡方法

◎電話受付 平日 8:45 から 17:15

電話番号 0155-41-8818 (当協会直通です)

お電話では、居住地(都道府県、道内であれば、市町村名)と氏名を名乗っていただきますよう、お願い致します。

◎F A X 24時間受付

F A X 番号 0155-41-8819 (最後の数字は、9です。)

お悔やみの連絡は、電話でも構いませんが、F A Xであれば24時間受け付けますので、会員名と連絡者の携帯番号を明記し、葬儀の日程などを書いたものをF A Xして下さいますと、事務局からF A Xを受付ましたとお電話いたします。

なお、ご連絡が、土曜日・日曜日・祝日の場合には、休日となりますので、基本的に受付のお電話は、翌営業日となります。

事務局から電話がない時は、F A Xが届いてない場合がありますので、電話連絡をして下さい。

レース情報

重賞競走の結果

月 日	重 賞 名	馬 名	馬 主	調教師
12月29日	第52回 ばんえいダービー	タカラキングダム	下内美繪子	村上 慎一
12月30日	第25回 ヤングチャンピオンシップ	ライジングサン	佐々木松一	大河原和雄
1月2日	第46回 帯広記念	メジロゴーリキ	広瀬 豪	松井 浩文
1月3日	第17回 天馬賞	キングフェスタ	廣部 武士	小北 栄一

優勝おめでとうございます！

◆第52回ばんえいダービー（3歳オープン）

12月29日（金）は重賞・ばんえいダービー（3歳オープン）が行われ、単勝5番人気のタカラキングダムが優勝。障害3番手から差し切り最後の一冠を制しました。

馬場水分1.6%、ばんえい重量730kg（牝馬710kg）の定量で行われた本レース。ジェイヒーローが出走取消で9頭立て。注目を集めたのは、ばんえい大賞典、ばんえい菊花賞ともに制し、三冠に王手をかけるマルホンリョウユウ。定量730kgの今回は単勝1.3倍で断然人気。二冠とも2着のホクセタイヨウが4.9倍の2番人気と続きました。

第1障害をホクセタイヨウがわずかに先頭で越え、マルホンリョウユウ、ジェイライフ、スーパーチヨコらも先行。ホウエイチャン以外の8頭がほとんど差なく進みます。各馬軽快に第2障害へと向かい、ホクセタイヨウ、マルホンリョウユウ、スーパーチヨコがほとんど同時に障害下へと到達。ここまで54秒というペースで流れました。

第2障害ではスーパーチヨコが最初に仕掛け、後続も続々と登坂を開始。2番手で仕掛けたマルホンリョウユウがすんなりひと腰先頭で、スーパーチヨコが差のない2番手でクリア。タカラキングダム、ホクセタイヨウ、キタノミネの順で続きます。

マルホンリョウユウが降りた勢いのまま先頭でしたが、徐々に差を詰めてきたタカラキングダムが残り10メートルあたりで交わすと、そのまま押し切って先頭でゴール。障害を降りてからの脚色が良かったホクセタイヨウがマルホンリョウユウをわずかにとらえて2着。ゴール前は3頭接戦の決着でした。

勝ったタカラキングダムは、2歳シーズンにはナナカマド賞含め9勝を挙げた実力馬。今季ここまでと勝ちダービーの1勝のみと、同世代相手ではハンデを課され、自己条件ではクラスの壁で結果が出ていませんでしたが、三冠最終戦で見事復活の勝利となりました。

村上慎一調教師「正直嬉しいです。最近あまり良いレースが出来ていなかったのですが、馬場が軽くなってスピード競馬になればと思って見ていましたが、思った通りになってよかったです。まだまだ成長中な馬で、結構気難しいところがありますが、最後は若い騎手の勢いでうまく乗ってくれました。障害さえ越えてしまえばどうにかなると思っていて、ゴール前に来たときは勝ったなと思いました。馬体が大きい馬なのでそこまで重量は苦にはなっていないと思います。これから大きいレースがどんどん続くので楽しみに期待して見に来てください。よろしくお願いします。」

金田利貴騎手「嬉しい気持ちと驚きの気持ちです。初めての騎乗でしたが大きく騎乗すれば応えてくれそうな馬だと思っていたので上手くいきました。

馬場が軽めで、重量も重く感じさせずにとっても軽そうに走っていたのでワンチャンスあると思いました。障害が課題と思っていましたが、一腰目で勢いよく止まらずに上がってくれました。ゴール前でちょっと届かないかと思いましたが、少しずつ近づくとつれちょっとでも前に出てくれればという気持ちでした。これから年末年始にかけて重賞が続きますので、熱いレースを楽しんで頂ければと思います。ありがとうございました。」

◆第25回ヤングチャンピオンシップ（2歳、産駒特別選抜）

12月30日（土）は重賞・ヤングチャンピオンシップ（2歳、産駒特別選抜）が行われ、単勝2番人気のライジングサンが優勝。障害6番手から勢いよく抜け出し、2歳シーズン二冠目を制しました。

馬場水分1.5%、ばんえい重量は580～610kg。11月～12月にかけて行われた産駒特別競走の上位2頭が出走した「ばんえい甲子園」とも呼ばれる本レース。

ディーホワイトが第1障害を勢いよく最初に越え、グランドスターダム、ウルトラコタロウ、アヤノダイヤモンドが追走。果敢に逃げたディーホワイトが後続を引き離れたまま前半36秒というハイペースで第2障害下に到達します。

2番手以下が続々と第2障害下に揃うなか、息を入れたディーホワイトが最初に仕掛けるとそのままひと腰でクリア。ウルトラコタロウもすんなり障害を越え、トカチヒロ、グランドスターダム、フレイムファースト、ライジンサンと続きます。

ディーホワイトにトカチヒロとウルトラコタロウが並びかけようとしたところ、一気の脚で追い上げてきたライジンサンが、残り30メートルあたりで並ぶ間もなく抜き去るとそのまま後続を引き離し、追ってきたフレイムファーストを振り切って先頭でゴール。3着にはウルトラコタロ

ウが入りました。1番人気アヤノダイヤモンドは障害9番手から一旦は追い上げましたが9着でした。

勝ったライジンサンは、一冠目のナナカマド賞は6着でしたが、今回は目の覚めるような脚を披露し初のタイトルを獲得。これで3連勝と充実しており、三冠目のイレネー記念にも期待がかかります。また、管理する大河原和雄調教師は開業6年目でうれしい重賞初制覇となりました。

大河原和雄調教師「開業からちょっと時間がかかりましたが、やっと重賞を獲れました。今日のレースは鈴木騎手にお任せして安心して見ていました。初めてこの馬を見た時、良くなる、育つと思いました。この馬の一番のセールスポイントは障害の登板力です。まだまだこの馬は成長できると思いますし、成長させなきゃいけないと思っています。これからもライジングサンを皆さんで応援してください。

よろしく願います。」

鈴木恵介騎手「本当に嬉しいです。障害も良いですし、下りてからの脚もあるので道中置いて行かれないように意識していました。ある程度思った通りの道中の位置取りだったので、うまくいったら勝てると思いながら騎乗していました。障害を下りてから一気に抜けられたのも馬の能力が良いのかなと思います。

年が明けたら帯広記念、天馬賞と重賞が続きますので、ぜひ帯広競馬場に足を運んでください。ありがとうございました。」

◆第46回帯広記念（4歳以上オープン）

1月2日（火）は重賞・帯広記念（4歳以上オープン）が行われ、単勝4番人気のメジロゴースキが、1番人気メモロボブサップを振り切った勝利となりました。

馬場水分2.6%、ばんえい重量890～930kgと「ばんえい記念」に次ぐ高重量戦であり、4市記念重賞の最後を飾る本レース。第1障害をメモロボブサップが最初に越えると、コマサンブラックが位置取りを上げ、メジロゴースキ、アオノブラックも追走。コウテイも位置取りを上げ、中間点を過ぎたあたりでは先頭に立ちます。900キロ前後の高重量戦ともあって各馬慎重な脚取り。メモロボブサップ、コマサンブラック、メジロゴースキ、コウテイがほとんど同時に第2障害下に到達。前半は72秒というペースで流れました。

第2障害ではコウテイが最初に仕掛け、すんなりとひと腰で通過。メジロゴースキが差のない2番手で、メモロボブサップは3番手でクリア。その後ろは離れてコマサンエース、ミノルシャープと続きます。

障害を降りた勢いでメジロゴースキが先頭に立つと、じわじわと後続に差をつけます。メモロボブサップが追走しましたが、メジロゴースキは脚色衰えることなく歩き切って先頭でゴール。

メモロボブサップは2年連続2着。コウテイも離されず3着に入り、先行3頭での決着となりました。

勝ったメジロゴーリキは、昨年2月のチャンピオンカップ以来の勝利で重賞10勝目。帯広記念は4年連続の挑戦で初制覇となりました。シーズン最後の大一番・ばんえい記念では2年ぶり2度目の制覇に期待がかかります。

松井浩文調教師「勝ってホッとしています。今年最後のハンデ戦で、今回はハンデに恵まれていたのでここは勝って欲しいなと思ってやっていました。夏場体調を崩していましたが、涼しくなって調子が戻ってきました。鈴木騎手には特に何も伝えてはいなかったのですが、レース内容は完璧だったと思います。位置取り、障害、良かったです。あとはばんえい記念1本でやっていきます。メジロゴーリキ共々応援よろしくお願いします。ありがとうございました。」

鈴木恵介騎手「ハンデがあったのでどう活かすかを考えて騎乗しました。今日はスタートの出だし、道中の手ごたえが良かったです。障害のかかりも良くて、ひと腰で上がりました。障害を下りてからの競い合いでは、ハンデがある分、よく歩いてくれました。レースで勝っているのは、良い馬に乗せてもらっているおかげです。今後もメジロゴーリキ共々頑張りますので、よろしくお願いいいたします。」

◆第17回天馬賞（5歳オープン）

1月3日（水）は重賞・天馬賞（5歳オープン）が行われ、単勝1番人気のキングフェスタが優勝。柏林賞、銀河賞に続いての勝利で、ばんえい4歳シーズン三冠を制覇しました。

馬場水分2.4%、ばんえい重量760kg（牝馬740kg）の定量で、4歳路線（明け5歳）の頂点を決める本レース。キングフェスタが第1障害を先頭で越えますが、道中先行したのはヘッチャラで、ツガルノヒロイモノが追走。少し離れてダイヤカツヒメ、ヤマカツエースらが続きます。前の馬たちは軽快に歩を進め、ヘッチャラが先頭で第2障害下に到達。ここまで53秒というペースで流れました。

第2障害はヘッチャラとツガルノヒロイモノがほとんど同時に仕掛け、ヘッチャラがすんなりひと腰でクリア。ツガルノヒロイモノが2番手で、ヤマカツエース、キングフェスタ、クリスタルコルド、ダイヤカツヒメの順で続きます。

キングフェスタは障害を降りると一気の脚で追い上げ、先頭に立っていたツガルノヒロイモノを並ぶ間もなく抜き去ります。そのまま後続を引き離して先頭でゴール。ツガルノヒロイモノが2着。ヘッチャラも最後まで止まらずに歩き切って3着に入りました。

勝ったキングフェスタは、2歳シーズンはナナカマド賞、イレネー記念、3歳シーズンはばんえい菊花賞、ばんえいダービーとそれぞれ二冠でしたが、メモロボブサップ（20年度）以来となる

史上5頭目のばんえい4歳シーズン三冠を達成。今後は古馬重賞戦線での活躍にも注目です。

手綱を取った鈴木恵介騎手はヤングチャンピオンシップ（ライジンサン）、帯広記念（メジロゴリーキ）に続き、年末年始の重賞で3連勝を飾りました。

小北栄一調教師「三冠という事でとてもプレッシャーに感じていましたが、達成出来てとても嬉しいです。近走のレース内容を見て、今日に向けて障害の特訓を少し多めに行いました。レースは第2障害がどうなるか気になりながら見ていましたが、鈴木騎手が焦らずにうまく越えてくれたので、あとは末脚を使って歩き切ってくれました。5歳馬の中では実力は1番の馬だと思います。今後は古馬や重量との戦いになりますが、オープン馬として順調に力を付けていきたいです。お陰様でキングフェスタは三冠を取ることが出来ました。今後まだまだ大きいレースに出場することが多くなってくると思いますが、ファンの皆様、応援をよろしくお願いいたします。」

鈴木恵介騎手「三冠がかかっていたし、近走、良いレースができていなくて不安と若干のプレッシャーがありました。今日は馬の力で勝てたと思います。パドックでは落ち着いて回っていて、馬任せで騎乗しようと考え、馬なりでレースをしました。先行馬と一緒にいき過ぎて、障害でミスするのは避けたかったです。下りてからはこれだけ歩ける馬なので、そこを信じて騎乗しました。きれいに上がってくれましたね。この瞬間でいける、と思いました。これからオープン線級で活躍する時期が来ます。キングフェスタの応援よろしくお願いいたします。」

※レース情報の内容につきましては、ばんえい競馬情報局などから抜粋しています。

次回の馬主だよりの発行予定は、3月8日です。